

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成24年度採択課題）

中間評価結果

番号	研究名	研究代表者	評価
24-2	道路資本の市町村別ストック推計に関する研究開発	筑波大学 教授 堤 盛人	A
<p><研究の概要></p> <p>道路資本のストック額を市町村別に推計するための方法を開発し、日本の全市町村を対象とした推計を行う。また、推計されたデータを用いて道路投資の財務・経済分析を行う。さらに、通常業務における経理処理と電子納品されるデータを用いた道路資産情報管理システムの雛形を提示する。</p> <p><中間評価結果></p> <p>現行の研究計画のとおり推進することが妥当と評価する。</p> <p><参考意見></p> <ol style="list-style-type: none">1. 地域別の道路ストック量を相互に比較することによって、政策立案上、有用な知見が得られることを示していただきたい。2. 実務に耐えられる成果とするためには、自治体等の道路台帳の記載情報が不十分なケースへの対応が望まれる。3. 本研究で得られるストック推計と個別道路の維持管理情報をリンクさせて評価する手法の展望について整理していただきたい。			